

入居者・ご家族・関係者の皆様

2022年2月12日 a
NPO法人風の音 理事長 根本雅子
共同生活援助事業 管理者 三橋 護

【GH 新型コロナウイルスの感染者発生のお知らせ(続報 3)】

1月25日の生活介護事業通所者の陽性判明及びその後の職員陽性者発生、さらに1月28日の共同生活援助事業からの通所者の陽性判明を受け、保健所からの指示により、ビオトープ上矢部は、2月7日(月)まで通所・通勤を自粛し、2月8日(火)から通所・通勤を再開する予定でした。(2月2日付けお知らせ参照)

しかしながら、通所開始に先立ち2月5日にBMLによる簡易PCR検査を実施したところ、2月7日の19:00頃に「りよん」通所者1名の陽性が判明しました。

このため、ビオトープからの「りーふ」、「りずむ」、「りよん」への3名の通所は当面見合わせとし、外部に通所・通勤されている2名の利用者に関しても、外出自粛を継続することとさせていただきます。(2月7日付けお知らせ続報)

2月10日に、医療機関でビオトープ入居者(MBL陽性者を含む未判定4名)と応援に入っている支援者1名の面診及びPCR検査を受診しました。この結果、無症状陽性者2名(うち1名は簡易検査結果)、有症状者陽性者1名(薬処方)、無症状陰性者2名(うち1名は支援者)の診断結果となりました。

この検査結果を保健所に報告し、保健所の指示に従って入居者への対応及び外出自粛、並びに職員体制を検討してまいります。(2月10日付けお知らせ続報2)

また、2月11日朝に「たんぼぼ下永谷」の支援者1名が風邪・発熱症状(感染経路は不祥)を訴え、抗原検査の結果、陽性と判明し、自主療養登録システムに登録しました。この状況を保健所に報告し、消毒済みで、15時に濃厚接触者はいないとの判定が出ています。勤務シフトについては代替の支援者をビオトープ上矢部から派遣する等の対応を取っています。なお、帰宅中の利用者の帰寮については可能ですがご不安がある場合は個別に相談させていただきます。(2月12日付けお知らせ続報3)

入居者・ご家族・関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしておりますが何卒、よろしくお願い致します。

以上